

# Contents

## 目次

### 2026年7月号

## 特集

7月は同和問題啓発強調月間です ..... 5～7

まちづくり市民意識調査の結果をお知らせします ..... 8～9

市からのお知らせ ..... 10～13

連載 ..... 14～23

なんでも情報コーナー ... 24～29

太宰府の文化財 ..... 30

※掲載記事は編集作業の都合上6月17日時点までの情報に基づきます。配布時とのずれなどがありましたらご了承ください。

# 市政ニュース

## 新副市長就任のあいさつ

このたび、太宰府市の副市長に就任いたしました、石田宏二<sup>いしだ ひろじ</sup>でございます。  
太宰府が市制施行した昭和57年から、私は市職員として38年間、このまちの歩みと共に人生を歩んでまいりました。

6年という月日を経て、再び愛着ある故郷の市政に参画できることを、大変光栄に、またその職責の重さに身の引き締まる思いであります。

これまでの経験に新しい視点を加え、市長を全力で補佐してまいります。

先人が築いてきた誇り高き歴史と文化を次世代へ確実に引き継ぎつつ、誰もが「住み続けたい」と感じられる、活力あるまちづくりに邁進する覚悟です。

市民の皆様の声に耳を傾け、現場に寄り添い、太宰府のさらなる飛躍を目指し、誠心誠意取り組んでまいります。

微力ながら尽力してまいりますので、市民の皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



新副市長  
いしだ ひろじ  
石田 宏二

## 前副市長退任のあいさつ

皆様のおかげをもちまして、令和4年からの1期4年間、職務を務めさせて頂いたことに改めて厚くお礼申し上げます。  
この4年間は、デジタル技術を活用した市民サービスの変革（DX）や物価高に苦しむ市民、事業者の皆様へのご支援といった緊急課題に直面した時期でした。十分なことができたのか、いまさらながらに不安になることもあります。ご容赦いただければ幸いです。



前副市長  
はらぐち のぶゆき  
原口 信行

そして、中学校完全給食、民間プールを活用した水泳授業、給食費補助、さらに带状疱疹予防接種、高齢者へのエアコン購入助成などの各事業に関わることができたことは良い思い出となりました。

一方で、市として今後対応すべき課題も顕在化しており、市民の皆様とともに公共の枠を拡げなければ解決できないことも現実となってきました。今後は、一市民として太宰府市の発展に貢献できる道を探してまいります。

結びに、太宰府市のさらなる発展と市民の皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げ退任の挨拶いたします。

## 太宰府市渇水対策本部

## 引き続き節水にご協力ください！

日ごろから節水にご協力いただきありがとうございます。  
福岡県内は深刻な水不足が続いています。暑さ厳しい7月、水資源を守るため引き続きご協力ください。

**お願いしたい行動** (1分で12L・ペットボトル6本分の効果)

**洗面時の流しっぱなし防止・シャワーをこまめに止める**

問い合わせ 上下水道課・上下水道施設課 ☎(408) 4024 ページID 46338-46440

令和8年6月16日時点の  
筑後川水系ダムの貯水率

